



キャッシュ (Cash) の語源は？ | 金融・経済の英単語



キャッシュ (Cash) は、現金または現金払いのことです。キャッシュフロー (Cash flow)、キャッシュ・オン・デリバリー (Cash on delivery 略してCOD)、キャッシュレス (Cashless) など、かなりの数の表現が日本語化しています。

この Cash という語は、会計場所のキャッシャー (Cashier) から逆成された言葉です。Cashier は中世の時代にフランス語を経てオランダ語から入り、現代フランス語では Caisse といいます。元は「お金の”箱”」という意味なので、容器を意味するケース (Case) とは同じ語源です。

Cash はラテン語の Capsa (箱) に起源を遡り、イタリア語やスペイン語でよく知られた Casa (家) と同じルーツを持ちます。モロッコのカサブランカ (Casa Blanca) は英語にすると White House、18世紀イタリアに生まれた当代きっての遊び人カサ・ノヴァ (Casa Nova) は、日本流に言えば「ミスター新家」というところでしょうか。

イタリア語では「縮小辞」といってかわいらしい、小さな雰囲気をかもし出す接尾辞が盛んに用いられますが、この casa に縮小辞 -ino がついたのが Casino (カジノ) です。元は「小さな家」という意味ですが、今では大きくて立派な家の「カジノ」もラスベガスあたりにはたくさんあることでしょう。

またフランス語の縮小辞 -ette をつけると、カセット (Cassette) になります。こちらは「小さなケース」ということになりましょうか。

前述のラテン語 Capsa にラテン語の縮小辞 -ula をつけると、カプセル (Capsule) になります。車の「シャシー (Chassis)」も、Capsa にルーツを持つ言葉です。

文：猪浦道夫・天宮徹也（共同執筆）／編集：M&A Online編集部